

製 品 安 全 性 デ ー タ シ ー ト

製品及び会社情報

会 社 名： B A S F アグロ株式会社
 住 所： 東京都港区六本木1-4-30 六本木25森ビル
 担 当 部 門： オペレーションズ・コントローリング本部
 電話番号：03-3586-9487 F A X 番号：03-3586-9738

緊急連絡先： 0120-014660 (フリーダイヤル) 案内に従って選択
中毒110番 (財)日本中毒情報センター(急性中毒の恐れがある場合)
 (大 阪) 072-727-2499 365日 24時間対応
 (つくば) 029-852-9999 365日 9~21時対応

整理番号： JAG09055-6

作成年月日：2000年12月22日 Version.1

改訂年月日：2006年09月09日 Version.3-2

製品名(商品名) シージ・ジェル 2.15% (SIEGE Gel)

物質の特性 一般名： ヒドラメチルノン
 化学名： (1E,4Z)-1,5-ビス(*p*-トリフルオロメチルフェニル)-1,4-ペンタジエン-3-オン ヘキサヒドロ-5,5-ジメチル-2-ピリミジニリデンヒドラゾン
 化学族： アミジノヒドラゾン
 分子式： $C_{25}H_{24}N_4F_6$
 分子量： 494.5
 化審法番号：(5)-6189
 安衛法番号：
 CAS No.： 67485-29-4
 用 途： 殺虫剤

組成物情報

組 成	許容濃度
ヒドラメチルノン	2.15% 1.4 mg/m ³ (時間加重平均)
その他成分	97.85%

危険・有害性の分類

分類の名称 : 分類基準に該当しない
 危険性 : なし
 有害性 : なし
 環境影響 : (魚毒性が比較的強い)

整理番号 JAG09055-6

作成日： 2000年12月22日

改訂日： 2006年09月09日 Ver.3-2

製品名（化学名、商品名） **シージ・ジェル 2.15%（SIEGE Gel）****応急措置****緊急及び応急処置**

皮膚に付着した場合：多量の石けん水で皮膚を十分に洗浄する。

刺激性を感じた場合は医師の手当てを受ける。

眼に入った場合：多量の水で十分に洗浄する。

飲み込んだ場合：万一誤って飲み込んだ場合や薬剤の使用により身体に異常をきたした場合は、直ちに使用を中止し安静にして医師の診療を受ける。

診療を受ける際には、本剤がヒドラメチルノンを含む殺虫剤であることを告げる。

医師への注意：本剤に対する特定の解毒剤はみつかっていない。大量に暴露した場合には、安静にして対症療法をおこなうこと。

過剰曝露による臨床症状の悪化：本化学物質の毒性学的情報及び物理化学的性状データから、過剰曝露が臨床症状を悪化させる可能性はないと考えられる。

火災時及び**漏出時の措置**

引火点：引火しない

消火剤：水、泡消火剤、二酸化炭素又は粉末消火剤を使用。

防火対策：自動式陽圧呼吸装置及び消化用防火服を着用する。

関係者以外は立ち入りを禁止する。消火に当たってはできるだけ少量の水を使用する。化学物質の流出を防止するために火災現場の周囲に土手を築く。スプレー式ないしは噴霧式消化器を使用する。固体式は物質の漏出を拡大する。

消火作業従事者や装置の汚染除去、または破損ダンボール箱もしくは容器の取扱い時には、曝露管理の項に記載する保護具を必ず着用する。消火作業従事者は、現場を離れる前に、石けん及び水で汚染物質をよく洗い落とす。

燃焼物質から発生した粉塵、蒸気及び煙を吸入しないこと。火災現場から流出した水が排水経路に流れ込まないように注意する。

排水経路に流れ込んだ場合は、下流の関係官庁に通報する。

取扱い及び保管：**取扱い；** 訓練を受けた害虫駆除専門業者（消毒業者）以外は使用しない。

定められた用法・用量を守る。

保管； 食品、食器、飼料等に薬剤が付着しないようにする。

幼児やペットが容易に近づけない場所で使用する。

安全な乾燥した換気の良い部屋、建物あるいは被いをした場所に保管する。

発火源から遠ざけ、火又は熱に暴露しないようにする。

反応性データに示した酸化物ならびに混合不可能な物質から隔離する。

整理番号 JAG09055-6

作成日：2000年12月22日

改訂日：2006年09月09日 Ver.3-2

製品名(化学名、商品名) **シージ・ジェル 2.15% (SIEGE Gel)**

曝露防止 薬剤の取り扱い時にはゴム製手袋を着用し、皮膚に付着しないように注意する。
作業終了後には石けんと水で十分に洗浄する。

物理的・化学的性質 外観及び臭気：不透明黄色～黄褐色のペースト状物質。特異な臭いあり。
融点：80 以上又は -4 以下で液化
蒸気圧：10 mmHg (21)
比重：1.04～1.15
pH：5.5～6.5
蒸発率：酢酸 n-ブチルの 29% (21)
(酢酸 n-ブチルを 100%標準物質として)
水に対する溶解度：易溶

危険性情報 安定性：安定
回避条件：高温
重合：重合しない
混合不可能な物質：不明
危険分解生成物：熱により分解し、一酸化炭素及び/あるいは二酸化炭素、窒素酸化物及びフッ化水素が生成される。

有害性情報 急性毒性：ラット急性経口 LD₅₀：雌雄ともに > 5,000 mg/kg
ラット急性経皮 LD₅₀：雌雄ともに > 4,000 mg/kg
刺激性：ウサギ眼刺激性：刺激性なし
ウサギ皮膚刺激性：刺激性なし
皮膚感作性：皮膚感作性なし (Buehler 法)

環境影響情報

魚毒性が比較的強いので注意すること。

廃棄上の注意

余った製品及び空容器は河川等に廃棄せず、国や各自治体の指導に従い適切に処分すること。

輸送上の注意

直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。容器に収納する。

適用法令

薬事法(医薬品)

その他

ここに記載する情報は信頼できるものと信じているが、我々に法的責任があることを保証するものではない。使用者は、本記載事項に関する情報または製品について、それぞれの目的に対して十分な確認を行い、適切か否か判断すべきである。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

更新履歴	作成日：2000年12月21日	Version 1
	第1回改訂日：2001年11月29日	Version 2
	第2回改訂日：2005年06月24日	Version 2-2
	第3回改訂日：2005年11月01日	Version 3
	第4回改訂日：2006年09月09日	Version 3-2